

製品名: TCEA1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02674**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.68mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 34 kDa; Observed MW: 34 kDa

抗原情報

遺伝子名	TCEA1
別名	SII; TCEA; TF2S; GTF2S; TFIIS
遺伝子 ID	6917
SwissProt ID	P23193
免疫原	ヒト TCEA1 の合成ペプチド

背景

RNA ポリメラーゼ II 転写がテンプレートにコードされた停止部位を越えて効率的に伸長するために必要である。DNA 中の停止部位

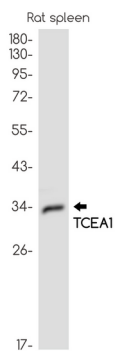
は、通過する伸長中の RNA ポリメラーゼの一定の割合を捕捉する性質があり、その結果、三元複合体がロックされる。新生転写産物が S-II によって切断されると、新しい 3'末端からの伸長が再開される。その他: S-II は転写が行われていない状態で RNA ポリメラーゼ II に結合する。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ

TCEA1 抗体を用いたラット脾臓溶解物中の TCEA1 のウエスタンブロット分析。



TCEA1 抗体を使用した EAHY、K562 溶解物中の TCEA1 のウエスタンブロット分析。

